

「時代劇の殺陣ショー」を 京都観光の新しい目玉に

NPO法人 心企画

理事 中野 勝久さん



中野 勝久さん

殺陣の技術を継承する人材育成が急務

平成20（2008）年に創立して以来、老人福祉施設や地域、学校のイベントなどに出演し、大人も子どもも楽しめる時代劇ショーを披露しているNPO法人心企画。「時代劇をもっと知ってほしい。観てほしい」という思いから、東映京都撮影所で活躍する俳優たちを中心に有志が集まり、時代劇の魅力をさまざまな場所で伝える活動を始めました。本業で歌手としての活動や音楽スタジオの経営に携わる理事の中野勝久さんは、主に公演のプロデュースを担当しています。

演じるのは、長年時代劇に携わってきた俳優たちばかりなので、お芝居や音響は本格的です。またショーでは観客に殺陣に参加してもらったり、チャンバラ教室を開いたり、公演がより楽しめるよう工夫しています。

今回立ち上げたのは、時代劇の殺陣ショーを京都を拠点に事業化するというプロジェクトです。きっかけは、京都で製作される時代劇の映画やテレビ番組の減少により、「日本映画の父」といわれた映画監督マキノ省三氏が礎を築いた殺陣の技術が廃れてしまうという危機感を中野さんたちが抱いたことにあります。

これまで殺陣技術の向上・発展を願って活動してきた同法人のメンバーたちで、京都を拠点にその殺陣ショーを事業化し、時代劇の人気を復活させることで、殺陣の技術を継承する人材の育成と、雇用拡大を狙います。



高速道路の土山SAでのイベントで公演

目標は京都での殺陣ショーの常設シアター開設

年間5,000万人が訪れ、外国からの観光客も多い京都は、日本独特の文化を伝えられる時代劇の公演にぴったりの場所です。また京都は日本映画発祥の地でもあります。現在は各地へ出かけて行く形で公演を続けている同法人ですが、中野さんたちの目標は、その京都に殺陣ショーをメインとした常設のシアターをオープンすることです。

観光資源の活用

「殺陣ショーに出演するメンバーは、数々のテレビ番組や映画のなかで立ち回りシーンの演技を担当したり、殺陣の指導を行ってきた実績を重ねています。映像でおなじみの時代劇のショーがライブで飛び出すとなれば、大きな話題を呼ぶことができるのでは」と中野さん。

「伝統的な型を基調とした立ち回りや、リアリズムのあるアクションまで、先達から受け継がれた技術を生かしたショーは、京都観光の新しい目玉となるはずですよ」と、中野さんは意気込みを語ります。

また京都市への観光客は、日帰りが7割を占めるというデータがあります。夜の公演を行なうことで、宿泊客を増やそうというもろみもあります。またシアターをレストラン形式にして、毎日ショーを行なうことで、出演者や飲食スタッフの雇用の創出と、利益の確保をめざします。

殺陣を盛り上げる大規模公演にメンバーが出演

京都での常設シアターのオープンはまだ準備中ですが、平成24（2012）年春に殺陣ショーをメインとした大規模な公演が行なわれ、団体に所属する同法人の一部のメンバーも加わりました。音楽に合わせた殺陣ショーや、来場者も加わったチャンバラ教室、寸劇、京都在住の映画監督のトークショーなどが盛り込まれた充実の内容です。

この殺陣ショーでは、京都市内の旅館やホテル、旅行会社などの観光業者の来場を呼びかけ、京都観光の新しいイベントとしてアピールしました。

観客や業界関係者からの反響は上々で、いくつかの新聞では殺陣ショーの盛り上がり連載企画で紹介され、中野さんと同法人のメンバーは大きな手応えを感じたそうです。

地道なイベント出演で各地に殺陣の魅力アピール

京都での常設シアターオープンに向けて、殺陣ショーの魅力を知ってもらうために、同法人は地域のイベントに地道に出演を続けています。

平成25（2013）年の春には兵庫・たつの市の「さくらまつり」でのショーを皮切りに、兵庫・加東市の「花まつり鮎まつり」、京都・梅小路公園の「ユニセフチャリティフェスティバル」などのイベントや京都・下京区

の老人ホームでの敬老会で公演。

秋には兵庫の彦根市や姫路市、揖保郡の敬老会や、高速道路の土山サービスエリアの「秋の感謝フェスタ」、京都産業21主催の「READY FOR ワークショップ」で殺陣の技を披露しました。

「ショーでは、高齢者の方にもどんだん劇に参加していただきます。刀を持って斬られ役に斬りかかるシーンでは、みなさんヒーローになったような笑顔でポーズを決められ、とても楽しそうです」と中野さん。「その笑顔をもっと見たいというのが、この取り組みを推進する原動力です」。



本格的な殺陣が間近で楽しめるショー



観客を楽しませるパフォーマンスが満載

事業概要

NPO法人心企画

代表：理事 中野 勝久

業種：NPO法人（演劇の企画・公演）

創業：平成20年6月

住所：〒607-8256 京都市山科区小野荘司町13-11

TEL：075-574-0078 FAX：075-574-0068